

2021年の実質GDP成長率は、新型コロナウイルスに伴う移動制限措置の緩和の影響などから6.8%の大幅な伸びを記録した。貿易は輸出が前年比15.3%増、輸入が19.0%増とプラスの

INSEEは前述の2022年6月の発表で、景

国・地域別にみると、主要国・地域からの輸入は軒並み増加した。全体の54.8%を占めるEUが前年比18.3%増となった。アジア大洋州（構成比18.4%）が15.6%増となった。フランス国内の消費回復に伴い、同地域からのコンピューターおよび周辺機器、スポーツ用品、ゲーム・玩具、家具、家電製品のほか、新型コロナに対応する医薬品、医療機器が2019年から2021年の間に増加した。中国（香港含む、10.8%）は12.9%増と前年から伸びが拡大した。

鉱物性燃料を主力とするロシア（1.7%）、中東（1.4%）からは、それぞれ76.7%増、51.6%増の大幅増を記録した。

対内直接投資、外資規制の対象投資件数が328件に増加

フランス銀行によると、2021年の対内直接投資額（国際収支ベース、ネット、フロー）は228億800万ユーロと前年の18億8,600万ユーロから大幅増となった。企業買収や工場建設など株式に関わる直接投資額は328億5。企業買収や工偏停 奇雪玉 資額ば億<万ユーロと疹異鳩 規

投資を行う方針を明らかにした。EU域外では、2位の米国が61億1,900万ユーロ、7位の英国が16億6,000万ユーロと前年の引き揚げ超過からプラスに転じた。中国（香港を含む）は22億9,600万ユーロの引き揚げ超過となった。米国アマゾンでは2021年9月、モゼル県オルニーに物流センターを開設した。フランス政府はコロナ禍での国益保護の観点からの外資規制の強化策として、2021年11月、事前認可の対象となる欧州経済領

なった。

2021年のM&A以外の案件では10月、ベオリアがブラジルの3つの廃棄物処理工場に設置したパイ

対日貿易は輸出入ともに増加、医薬品輸入は2年連続で大幅増

2021年の対日貿易は、輸出が前年比14.6%増の65億800万ユーロ、輸入は11.2%増の93億8,400万ユーロとなった。対日貿易赤字は28億7,600万ユーロと前年から約1億1,700万ユーロ拡大した。フランスの貿易全体に占める日本の構成比は、輸出が1.4%、輸入が1.6%で、輸出は前年から横並び、輸入は

ユーロとプラスに転じたが、その他の直接投資額は前年に引き続き 7 億5,400万ユーロの引き揚げ超過だった。

化粧品ロレアルは2021年 2 月、スキンケア製品を製造販売するタカミの買収を完了したと発表し